

● 診療科の特色

1. 総合周産期母子医療センター

私たちの施設は、平成 16 年に新生児科とともに岡山県から総合周産期母子医療センターに指定されて以来、麻酔科をはじめ各科のバックアップをいただきながら、他の周産期センターと協力して、岡山県の母子保健の向上に努めてきました。当院は、小児外科も充実しており、多数例の小児外科疾患を胎児期から小児外科医とともにフォローさせていただいています。

私たちの施設では、奇形をもった児や早産などで出生後NICUに入院となる児の両親には、新生児科や小児外科から予想される出生後の児の状況について説明をしてもらうことを大事にしています。ご両親は、自分のこどもが出生後にどのような治療を受け、どのように育っていくか、について心配されています。ご両親にとってすごく大切なことと考えています。

● 入院診療実績

1. 婦人科 主要手術

年間手術件数 71 件

	手術名	件数
1	子宮腔部円錐切除術	17
2	子宮附属器腫瘍摘出術(腹腔鏡)	16
3	腹式単純子宮全摘術	10
4	腔式単純子宮全摘術	7
5	子宮内膜搔爬術	5
6	子宮筋腫核出術	4
7	腹腔鏡補助下腔式単純子宮全摘術	4
8	子宮悪性腫瘍手術	2
9	附属器腫瘍摘出術(開腹)	2
10	子宮附属器悪性腫瘍手術	2

2. 産科診療実績

総分娩数 459、出生児数 495(死産 13)、多胎分娩数 36(双胎 36、品胎 0)でこの年度の帝王切開率は 37.6%でした。以前に比べると若干増加傾向にありますが、原因の一つとして母体年齢の高齢化が考えられます。母体年齢の高齢化は著しく、昨年は全体の 42%を 35 歳以上の妊婦が占めていますが、当院の帝切率は周産期センターの中では全国的にみても低率のグループで、既往帝切後の経膈分娩や双胎妊娠の経膈分娩、未熟児や低置胎盤の経膈分娩など、できるだけスタンダードな分娩を目標にしてきた結果と考えています。しかし、こういった分娩は緊急帝王切開のリスクや出生時の児のリスクも高いため、麻酔科医や新生児科医の昼夜を問わないバックアップが必要であり、各科の協力体制の賜物と言えます。

3. その他

多胎妊娠は、単胎妊娠に比べ妊娠および分娩におけるリスクが高いため、2016年10月より、毎週火曜日と水曜日の午後に多胎外来を設置し、専属医師による継続的な管理を行い、必要があれば適宜、入院していただき、より厳密な管理を行っています。

■論文・教科書

1) Kondo A, Akada S, Akiyama K, Arakawa M, Ichi S, Inamoto Y, Ishida T, Ishikawa H, Itoh T, Izumi A, Kimura F, Kondo AS, Matsuoka R, Miyauchi A, Mochizuki J, Momohara Y, Morikawa S, Morioka M, Morota N, Nakabe K, Obayashi S, Oku M, Samura O, Sasahara J, Sase M, Shimamoto K, Shimamura K, Sumigama S, Tada K, Takahashi H, Tani A, Wada S, Wada-Hiraike O, Watanabe T, Yamaguchi M, Yasui T, Yokomine M. Real prevalence of neural tube defects in Japan: How many of such pregnancies have been terminated? *Congenital Anomalies* 2019;1-7. DOI: 10.1111/cga.12333

2) 赤堀洋一郎, 多田克彦, 片山修一, 橋本一郎, 楠目智章, 井上誠司, 中原康雄. 産科一次施設における胎児の正常肛門エコー像に関する基礎的検討. *日周産期・新生児会誌* 2019; 52: 952-63

3) Yasuhi I, Yamashita H, Maeda K, Nomiya M, Mizunoe T, Tada K, Yorozu M, Ogawa M, Kodama T, Yamaguchi K, Okura N, Kawakami K, Maekawa Y, Hayashi K. High intensity breastfeeding improves insulin sensitivity during early postpartum period in obese women with gestational diabetes. *Diab Metab Res Rev*. First published: 12 January 2019, doi.org/10.1002/dmrr.3127.

4) 安日一郎, 山下 洋, 前田和寿, 野見山 亮, 水之江知哉, 多田克彦, 小川昌宣, 兒玉尚志, 山口建, 大蔵尚文, 川上浩介, 前川有香, 林 公一. 妊娠糖尿病治療の施設間格差と児の出生体重. *糖尿病と妊娠* 2019; 19: 65-66

5) 山下 洋, 安日一郎, 前田和寿, 野見山 亮, 水之江知哉, 多田克彦, 吉田瑞穂, 小川昌宣, 兒玉尚志, 山口 建, 大蔵尚文, 川上浩介, 前川有香. *糖尿病と妊娠* 2019; 19: 70-72

6) Miyagi Y, Tada K, Yasuhi I, Maekawa Y, Okura N, Kawakami K, Yamaguchi K, Ogawa M, Kodama K, Nomiya M, Mizunoe T, Miyake T. New method for determining fibrinogen and FDP threshold criteria by artificial intelligence in cases of massive hemorrhage during delivery. *J. Obstet. Gynaecol. Res.* 2019, [doi:10.1111/jog.14166](https://doi.org/10.1111/jog.14166).

7) 浅井芳江, 中原康雄, 影山 操, 中村 信, 多田克彦, 熊澤一真, 沖本直輝, 塚原紗耶. 新生児期, 乳児期早期の肝血管腫・血管奇形の臨床的検討. *日周産期・新生児会誌* 2019; 55: 944-50

■学会発表

1) 2019/4/14(日), 第71回日本産科婦人科学会, 名古屋国際会議場, 名古屋市
「分娩時大量出血における人工知能を用いたフィブリノゲンとフィブリン分解産物の境界値」
多田克彦 1) 4), 宮木康成 2) 3), 吉田瑞穂 1) 4), 安日一郎 4), 山下 洋 4), 野見山 亮 4), 大蔵尚文 4),

川上浩介 4), 小川昌宣 4), 林 公一 4), 水之江知哉 4), 兒玉尚志 4), 前田和寿 4), 山口 建 4), 前川有香 4)

1 岡山医療センター, 2 三宅おおふくクリニック, 3 Medical Data Labo, 4 国立病院機構成育医療ネットワーク共同研究グループ

2) 2019/4/14(日), 第 71 回日本産科婦人科学会, 名古屋国際会議場, 名古屋市

「人工知能によるクラスタ分類を用いた分娩時大量出血における血液凝固障害の概念と産科 DIC スコアの弱み」

吉田瑞穂 1) 4), 宮木康成 2) 3), 多田克彦 1) 4), 安日一郎 4), 山下 洋 4), 野見山 亮 4), 大藏尚文 4), 川上浩介 4), 小川昌宣 4), 林 公一 4), 水之江知哉 4), 兒玉尚志 4), 前田和寿 4), 山口 建 4), 前川有香 4)

1 岡山医療センター, 2 三宅おおふくクリニック, 3 Medical Data Labo, 4 国立病院機構成育医療ネットワーク共同研究グループ

3) 2019/5/26(日), 第 92 回日本超音波医学会, グランドプリンスホテル高輪, 東京

「日本人胎児の基準値を用いた数理生物学的胎児発育推定式」

宮木康成 1,2,3), 多田克彦 4), 高吉理子 1,5,6), 柴田真紀 1,5), 清川麻知子 5), 橋本 雅 1,5), 高田智 1,5), 小田隆司 1,5), 小國信嗣 1,5,6), 三宅貴仁 1,5,6)

1 三宅おおふくクリニック, 2 Medical Data Labo Artificial Intelligence, 3 埼玉医科大学国際医療センター産婦人科, 4 岡山医療センター, 5 三宅医院産婦人科, 6 三宅医院問屋町テラス産婦人科

4) 2019/5/26(日), 第 92 回日本超音波医学会, グランドプリンスホテル高輪, 東京

「数理生物学に基づいた妊娠 14 週から 39 週までの胎児小脳発育の評価」

多田克彦, 宮木康成 1,2,3), 沖本直輝, 塚原紗耶, 熊澤一真, 立石洋子, 吉田瑞穂, 大岡尚実, 政廣聡子

1 三宅おおふくクリニック, 2 Medical Data Labo Artificial Intelligence, 3 埼玉医科大学国際医療センター産婦人科

5) 2019/6/9(日), 第 88 回岡山大学医学部産科・婦人科学教室同門会, 岡山コンベンションセンター, 岡山市

「胎児正常肛門像の構成成分の計測値の妊娠期間中の推移と出生前に低位鎖肛を強く疑った一例」

相本法慧, 立石洋子, 沖本直輝, 中村一仁, 大岡尚実, 吉田瑞穂, 塚原紗耶, 政廣聡子, 熊澤一真, 多田克彦, 赤堀洋一郎 1)

1 赤堀病院

6) 2019/6/9(日), 第 88 回岡山大学医学部産科・婦人科学教室同門会, 岡山コンベンションセンター, 岡山市

「産科 DIC スコア 8 点以上の分娩時大量出血症例に抗 DIC 療法をする妥当性の検証」

多田克彦, 中村一仁, 相本法慧, 大岡尚実, 吉田瑞穂, 塚原紗耶, 沖本直輝, 政廣聡子, 立石洋子, 熊澤一真, 宮木康成 1,2)

1 三宅おおふくクリニック, 2 Medical Data Labo

7)2019/6/9(日), 第 88 回岡山大学医学部産科・婦人科学教室同門会, 岡山コンベンションセンター, 岡山市

「施設規模によって妊娠 41 週以降妊娠の結果に差は生じるか」

橋本一郎 1), 楠目智章 2), 井上誠司 3), 赤堀洋一郎 4), 田淵和宏 5), 丹羽家泰 6), 多田克彦 7)

1 橋本産婦人科医院, 2 オークスマタニティークリニック, 3 井上医院, 4 赤堀病院, 5ペリネイト母と子の病院, 6 丹羽病院, 7 岡山医療センター

8)2019/7/15(月), 第 55 回日本周産期・新生児医学会, キッセイ文化ホール, 松本市

「妊娠 28 週未満切迫早産症例の初回胎児性フィブロンクテン値の妊娠延長期間予測能」

立石洋子, 多田克彦, 大岡尚実, 吉田瑞穂, 塚原紗耶, 沖本直輝, 熊澤一真

9)2019/7/15(月), 第 55 回日本周産期・新生児医学会, キッセイ文化ホール, 松本市

「産科一次施設における単独の総肺静脈還流異常症スクリーニングの試み」

赤堀洋一郎 1), 橋本一郎 2), 楠目智章 3), 井上誠司 4), 沖本直輝 5), 多田克彦 5)

1 赤堀病院, 2 橋本産婦人科医院, 3 オークスマタニティークリニック, 4 井上医院, 5岡山医療センター

二

10)2019/7/15(月), 第 55 回日本周産期・新生児医学会, 松本市総合体育館, 松本市

「人工知能を用いた分娩時大量出血症例における凝固障害の概念の説明: 第 1 報」

多田克彦 1,5), 宮木康成 2)3), 安日一郎 4,5), 吉田瑞穂 1,5), 山下 洋 5), 野見山 亮 5), 大蔵尚文 5), 川上浩介 5), 小川昌宣 5), 林 公一 5), 水之江知哉 5), 兒玉尚志 5), 前田和寿 5), 山口 建 5), 前川有香 5)

1 岡山医療センター, 2 三宅おおふくクリニック, 3 Medical Data Labo, 4 長崎医療センター, 5 NHO ネットワーク共同研究グループ

11)2019/7/15(月), 第 55 回日本周産期・新生児医学会, 松本市総合体育館, 松本市

「人工知能を用いた分娩時大量出血症例における凝固障害の概念の説明: 第 2 報」

多田克彦 1,5), 宮木康成 2)3), 安日一郎 4,5), 吉田瑞穂 1,5), 山下 洋 5), 野見山 亮 5), 大蔵尚文 5), 川上浩介 5), 小川昌宣 5), 林 公一 5), 水之江知哉 5), 兒玉尚志 5), 前田和寿 5), 山口 建 5), 前川有香 5)

1 岡山医療センター, 2 三宅おおふくクリニック, 3 Medical Data Labo, 4 長崎医療センター, 5 NHO ネットワーク共同研究グループ

12)2019/9/7(土), 第 55 回日本超音波医学会中国地方会, YIC スタジオ, 山口市

「胎児正常肛門像の構成成分の計測値の妊娠期間中の推移と出生前に低位鎖肛を強く疑った一例」

相本法慧, 立石洋子, 沖本直輝, 中村一仁, 大岡尚実, 吉田瑞穂, 塚原紗耶, 政廣聡子, 熊澤一真, 多田克彦, 赤堀洋一郎 1)

1 赤堀産婦人科

13)2019/9/14-15(土, 日), 第 34 回日本母乳哺育学会, 岡山県医師会館, 岡山市

教育講演「母親からみた母乳哺育の科学的エビデンス」

多田克彦

14)2019/9/14-15(土, 日), 第 34 回日本母乳哺育学会, 岡山県医師会館, 岡山市
シンポジウム「どこまでできる? 周産期メンタルヘルスケア -母親のニーズと不安の原因-」
多田克彦

15)2019/9/22(日), 第 72 回中国四国産科婦人科学会, 米子コンベンションセンター, 米子市
「産科 DIC スコアが 8 点以上の分娩時大量出血症例に抗 DIC 療法をすることに妥当性はあるか?」
多田克彦 1,5), 宮木康成 2,3,4), 安日一郎 5), 野見山亮 5), 藤原ありさ 5), 大蔵尚文 5), 川上浩介 5),
林 公一 5), 水之江知哉 5), 兒玉尚志 5), 前田和寿 5), 江本郁子 5), 前川有香 5), 吉田瑞穂 1,5), 大岡
尚実 1,5), 相本法慧 1,5), 中村一仁 1,5)
1 岡山医療センター, 2 三宅おおふくクリニック, 3 Medical Data Labo, 4 埼玉医科大学国際医療センタ
ー, 5 NHO ネットワーク共同研究

16)2019/10/2(水), 第 46 回日本救急医学会, 東京国際フォーラム, 東京
「産科 DIC スコア 8 点以上の分娩時大量出血症例に抗 DIC 療法をする妥当性の検証」
多田克彦 1), 宮木康成 2,3,4), 安日一郎 1)
1 NHO ネットワーク共同研究, 2 三宅おおふくクリニック, 3 Medical Data Labo, 4 埼玉医科大学国際医
療センター

17)2019/11/ 9(土), 第 36 回岡山県母性衛生学会, 岡山大学鹿田キャンパス基礎医学講義実習棟 2
階, 岡山市
「切迫早産治療で頸管ペッサリー留置後に腔壁裂傷を発症した一例」
佐藤竜佳 1), 岡田 歩 1), 常久幸恵 1), 熊澤一真, 多田克彦
1 岡山医療センター6A 病棟

18)2019/11/17(日), 第 44 回岡山産科婦人科学会, 川崎医科大学6階大会議室, 倉敷市
「胎児輸血を施行した一例と安全な輸血量に関する考察」
相本法慧, 多田克彦, 立石洋子, 中村一仁, 沖本直輝, 大岡尚実, 吉田瑞穂, 塚原紗耶, 政廣聡子, 熊
澤一真

19)2019/11/17(日), 第 44 回岡山産科婦人科学会, 川崎医科大学6階大会議室, 倉敷市
「双胎の切迫早産症例に対して子宮頸管ペッサリー留置後に多量出血を伴う腔壁裂傷を認めた 1 例」
中村一仁, 熊澤一真, 立石洋子, 相本法慧, 大岡尚実, 吉田瑞穂, 塚原紗耶, 政廣聡子, 沖本直輝, 多
田克彦

20)2019/12/7(土), 第 8 回血管内留置カテーテル管理研究会, 大阪大学コンベンションセンター, 大阪
市
「末梢挿入型中心静脈カテーテルを使用した妊娠女性 56 例の検討」
吉田瑞穂, 熊澤一真, 中村一仁, 相本法慧, 大岡尚実, 塚原紗耶, 政廣聡子, 沖本直輝, 立石洋子, 多
田克彦